

第3回「六次産業化」を考えるシンポジウム（連続講座）

『農』の六次産業化が農業農村にもたらすもの、その内容と意義を先進事例から深める

これまで第1回・第2回シンポジウムは各40名を超える参加者を迎え、4名の講演、活発な討議が行われ成功裡に終わることが出来ました。今回は、みかん農家の六次産業化に伴う経営自立プロセス、そして六次産業化による酪農振興と地域活性化および六次産業化への経営面・資金面の支援とその状況について報告し、六次化の推進方法について議論を深めます。なおこの企画は、昨年12月9日、当協会副理事長である高橋信正編著の『農』の付加価値を高める六次産業化の実践（筑波書房）の出版にともない、連続講座企画で開催しています。

【開催日】 2014年11月8日（土）午後2時～5時、終了後、夕食懇親会

【会場】 京都生協 せいきょう会館4F会議室（京都市中京区夷川通烏丸東入西九軒町291） 地図右
交通便：京都駅から地下鉄烏丸線、丸太町駅下車7番出口南へ徒歩3分 京都新聞本社ビル南側



企画次第

- I 開会のあいさつ NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 理事長 河村律子
来賓のあいさつ（予定） 農林水産省近畿農政局事業戦略課、 京都府
- II 講演会
講師紹介と講演趣旨 高橋信正（NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長）
1) 「六次産業化を伴う経営自立への道」 講師：胡 柏（愛媛大学 教授）
2) 「大山乳業農協による酪農振興と地域活性化への道」 講師：古塚秀夫（鳥取大学副学長 教授）
3) 「六次産業化を推進する『農林漁業成長産業化ファンド』の実践」 講師：大多和 巖（A-FIVE 代表取締役社長 CEO）
- III 意見交換・質問、まとめ、閉会あいさつ 尾松数憲（ NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長）
- 【参加費及び定員】 参加費 会員 1,000 円、一般 1,500 円 学生 500 円（講座運営費、資料代、会場費等） 定員 50 名
- 【問い合わせ】 NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会事務局 080-3853-5682 吹田知久 ○申し込み要綱・裏面
○終了後、夕食交流・懇親会 参加費 4,000 円（予定）

（主催） NPO法人 日本都市農村交流ネットワーク協会
（後援） 農林水産省近畿農政局 京都府 筑波書房

NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会行

第3回「六次産業化」を考えるシンポジウム 申し込み用紙

◎申し込み締切日：11月1日（土）

電話での受け付けはいたしません。FAXまたは、メールでお願いします。

○申し込み先： NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 事務局担当 吹田 知久

○事務局 FAX番号： 075-344-0465（京都市ひと・まち交流館 内）

○メール： jimukyoku@gtnet.sakura.ne.jp

以下、（①シンポジウムのみ、②シンポジウムと夕食交流懇親会）申し込みます

氏名	住所	①または②	電話番号